

## 「省エネルギー学習会」

会議年月日	28年9月2日	時間	13:30 ~ 16:00	場所	流山市生涯学習センター(3F)
-------	---------	----	---------------	----	-----------------

出席者	山田、新美、景山、西田、青木、西村、日比野、平手、青木、春田(記)
-----	-----------------------------------

### 議 題

9月度省エネ学習会を開催した。

テーマ:「省エネ性能カタログ 2016年夏版」の使い方

[http://www.enecho.meti.go.jp/category/saving\\_and\\_new/saving/general/more/pdf/summer2016.pdf](http://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saving/general/more/pdf/summer2016.pdf)

①トップランナー制度について(山田殖保)

対象機器=31品目、

目標値=商品化されている製品の内、最も省エネ性能が優れている製品の  
今後の技術開発による見通しを勘案して設定目標年における目標値。



②省エネラベリング制度について(山田殖保)

トップランナー基準を達成しているかどうかをラベル表示(赤or緑)している。

③エアコンについて(平手 彰)

JIS規格が2013年4月に改正されたが、省エネ性能カタログ(2016年夏版)は、旧規格(2005年)のみである。  
メーカーの製品カタログは、2013年適用のAFPと、旧規格(2005年適用)のAFPが併記されている。

(例)Panasonic 2016年モデル CS-EX226C 新規格のAFP=6.1 旧規格のAFP=6.3

④冷蔵庫について(春田育男)

JIS規格が2015年6月に改正された。旧規格(2006年)との比較は下記。

(例)東芝「GR-J460FV」の年間消費電力量 新規格=320kwh、旧規格=190kwh

同一製品の年間消費電力量表示が、新規格で表示すると旧規格値の約1.7倍となった。

旧製品と新製品を比較する場合は、準拠規格を確認することが重要です。

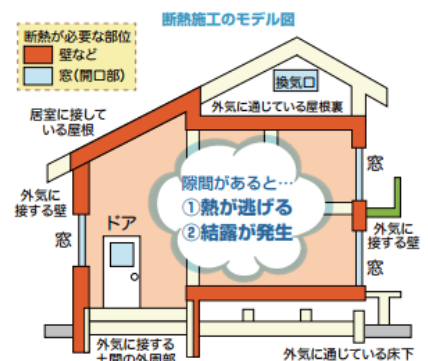
⑤家庭の省エネ徹底ガイドについて(山田殖保)

- ・ガス・石油ファンヒーター    ・電気カーカーペット    ・電気こたつ    ・パソコン    ・洗濯機    ・乾燥機
- ・掃除機    ・電気ポット    ・調理器    ・食器洗い乾燥機    ・温水器    ・自動車

⑥住まいの断熱・遮熱について(新美健一郎)

住宅の断熱で重要なのは、開口部(窓)の断熱性能を高めること。

内窓の設置を推奨します。



<次回の予定> 未定(流山市外を検討中です)

以上